

ともだちだより 初夏号

2022年7月6日発行
放課後等デイ ともだち
管理者：萩原 沙織

とうとう梅雨明けしましたね。外はスカッとした青空に入道雲…、おせるような暑さが日に日に夏の訪れを感じさせてくれます。明日から7月に入り、あと十数日すれば待ちに待った夏休み！です。例年の川遊びや海遊び、5・6年生は合宿、子どもたち手作りの夏祭り、毎日のおこづかい制度、昨年初めてチャレンジした自転車活動、それに加えて、今年の夏休みも「これって面白いかも！」「やったら楽しいかも！」という活動が満載です。

「楽しみ」の中にも、子どもたちは「自分でまず考えてみる・やってみる」、「分からないところは友だちに訊いてみる・協力する」といった、大人（職員）に頼らない自立した夏休みの生活を目指します。自分で荷物の準備、忘れ物がないかの確認、日々の掃除当番、時間を気かけながら「次はどうするんだっけ？」と動いていきます。ぜひご自宅では、子どもが自分で出来ることは見守りつつ、ちょっと頑張れば出来ることは、そっと手を添えて、子どもの生きていく力の芽を私たちと一緒にぐんぐん伸ばしていけたらいいですね！

★ともだちのおこづかい制度

・・・ご自宅でも取り入れている方も多いかと思います。最近よく、“子どものマネー教育”が叫ばれています。ともだちでは、毎日の宿題、そうじ、忘れ物をしない、送迎車の洗車等、空いた時間を見つけてコツコツお金を稼いでいます。毎日、収支を計算して目標金額、お楽しみ日を目指します。夏休みも買い物学習等を通して、「このお金で何が買えるのか？」「どれを選んだら買い物上手？」「本当に今の自分に必要な物なのか？」を考えていきます。同時に、お店での公共マナー、レジでの支払いの方法など、身につけていきます。ぜひお買い物される時は、お金やお店の人とのやりとりをご一緒に楽しんでみてはいかがでしょうか？

(文責：西別府 美和)

<5・6月の活動風景>

■錦江町・上川大滝公園

吊り橋からの新緑の季節を満喫。人生初の吊り橋の人もいたかも！



■霧島・中岳登山・高千穂牧場 5月下旬～6月に見頃のヤマザシマツツジは登山を頑張った人だけのごほうびです。登山は体力作りの一環ですが、こうして四季折々の自然を感じることで五感を鍛えます。



■地図作り いつもの通学路、街並みも探検すると知らないところだらけ！発見の連続でした。



■日頃の活動風景

体育館でチーム対抗ボール運び。上手い下手より、チームワークが大事！渡す相手への声掛け、力加減など、思いやりの心が生まれます。



雨の日でもみんなで廃材工作

自分で作ったよ！サンドウィッチ どれくらいの具材を挟めば食べやすい？



姿勢よく宿題。鉛筆もしっかり握ることで、字もきれいになります。

はじめはぐらついていた自転車も、ハンドルをしっかり支えて、安定！

高学年の将棋を観察することで、自分でも遊べるようになりました！

大好きな工事やさんごっこ。必要な道具は、自分で考え持って行きます！